

令和3年度

富山高等専門学校  
編入学学生募集要項



出願期間	検査日	合格発表	入学確約書提出期限
令和2年8月5日(水)～8月7日(金)	8月28日(金)	9月4日(金)	9月11日(金)

独立行政法人国立高等専門学校機構

富山高等専門学校

【教務課】

〒939-8630 富山県富山市本郷町1-3番地  
電話 (076)493-5498 FAX (076)493-5488

<https://www.nc-toyama.ac.jp/>

# 目 次

## 令和3年度編入学学生募集要項

編入学者選抜日程の概要	1
1 富山高等専門学校編入学受入方針（アドミッションポリシー）	2
2 募集学科，募集人員及び編入学年次	2
3 出願資格	2
4 出願手続	3
5 選抜の方法	4
6 受検上の注意事項	5
7 合格者の発表	5
8 入学確約書の提出	5
9 入学手続	5
10 障害を有する入学志願者の事前相談について	6
11 入学者選抜に関する個人情報の利用について	6
<b>入 学 案 内</b>	7
<b>出 願 書 類 様 式</b>	

# 編入学者選抜日程の概要

## 【出願期間】

令和2年8月5日(水)～8月7日(金)〔受付時間は、9時から17時まで〕

※郵送の場合についても、7日(金)17時まで必着

## 【提出先】

機械システム工学科, 電気制御システム工学科, 物質化学工学科 : 富山高等専門学校(本郷キャンパス) 教務課

電子情報工学科, 国際ビジネス学科 : 富山高等専門学校(射水キャンパス) 教務課



## 【検査日】

令和2年8月28日(金)

## 【検査場】

機械システム工学科, 電気制御システム工学科, 物質化学工学科 : 富山高等専門学校(本郷キャンパス) 教務課

電子情報工学科, 国際ビジネス学科 : 富山高等専門学校(射水キャンパス) 教務課



## 【合格発表】

令和2年9月4日(金) 9時

## 【発表場所】

本校各キャンパス構内及びホームページ



## 【入学確約書提出】

令和2年9月11日(金) 17時まで必着

## 【提出先】

機械システム工学科, 電気制御システム工学科, 物質化学工学科 : 富山高等専門学校(本郷キャンパス) 教務課

電子情報工学科, 国際ビジネス学科 : 富山高等専門学校(射水キャンパス) 教務課



## 【入学手続】

令和3年3月中 (日程等は、別途、合格者に通知します。)



【入 学】 令和3年4月

# 令和3年度編入学学生募集要項

## 1 富山高等専門学校編入学受入方針（アドミッションポリシー）

本校では、環日本海地域を中心とした地球的な視点に立ち、充実した教養教育や実践的な専門教育により、学生一人ひとりの個性を尊重し、専門知識・技術を身につけ、その能力を育成することを目指しています。

このような方針に基づき、人・社会・自然・環境に思いやりのある次のような学生を求めます。

### ○求める学生像

〔機械システム工学科〕

- 1 機械・構造物、機械システムに興味がある人
- 2 創造力豊かな機械技術者になりたい人
- 3 エネルギーからリサイクルまでのシステムを創造し、社会に貢献したい人

〔電気制御システム工学科〕

- 1 電子工作や機械工作などのものづくりに興味がある人
- 2 ロボット技術のように電気、機械、情報技術を融合した知識を身につけたい人
- 3 創意工夫により新しい技術を作り出し、社会に貢献したい人

〔物質化学工学科〕

- 1 化学の世界に興味を持っている人
- 2 地球と人にやさしいものづくりをしたい人
- 3 持続的社会的構築に貢献したい人

〔電子情報工学科〕

- 1 ものづくりが好きでコンピュータに興味がある人
- 2 情報、電子、通信の総合技術を身につけたい人
- 3 自ら考えて行動できるエンジニアになって社会に貢献したい人

〔国際ビジネス学科〕

- 1 外国語や異文化に興味がある人
- 2 ビジネス分野の知識を身につけたい人
- 3 国際的な視野をもって社会で活躍したい人

### ○選抜の基本方針（全学科共通）

学力検査、調査書及び面接の結果を総合して選抜します。

## 2 募集学科、募集人員及び編入学年次

学 科	募集人員	編入学年次
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	若 干 名	第 4 学 年
電 気 制 御 シ ス テ ム 工 学 科		
物 質 化 学 工 学 科		
電 子 情 報 工 学 科		
国 際 ビ ジ ネ ス 学 科		

## 3 出願資格

本校編入学に出願できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条1～5号の運用により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者

## 4 出願手続

### (1) 出願期間及び提出先

#### ① 出願期間及び時間

令和2年8月5日(水)～7日(金) 9時～17時

※ 郵送の場合についても、8月7日(金)17時まで**に必着**とします。

#### ② 提出先

○機械システム工学科，電気制御システム工学科，物質化学工学科への出願

【本郷キャンパス】

〒930-8630 富山県富山市本郷町1 3 番地 [教務課]

TEL (076)493-5498 FAX (076)493-5488

○電子情報工学科，国際ビジネス学科への出願

【射水キャンパス】

〒933-0293 射水市海老江練合1の2 [教務課]

TEL (0766)86-5146 FAX (0766)86-5130

### (2) 出願書類等

1	入学願書 受検票	本校所定の用紙に，必要事項を記入してください。
2	写真票	出願前3か月以内に撮影した上半身，無帽，正面向，単身(縦4cm×横3cm)の写真(裏面に出身学校名及び氏名を必ず記載してください。)を貼り付けてください。
3	調査書	出身高等学校所定の用紙により，出身学校長が作成し，厳封してください。
4	卒業証明書又は 卒業見込証明書	出身高等学校所定の用紙により，出身学校長が作成してください。
5	入学検定料	<b>16,500円</b> 本校所定の「入学検定料振込依頼書」により，入学志願者本人の氏名で金融機関へ振り込みの後，「入学検定料振込金証明書」の貼付欄に「振込金証明書(検定料)」を貼り付けて提出してください。 郵便局(ゆうちょ銀行)からも振込みが可能ですが，他の金融機関からの振込みとは条件・方法が異なります。詳しくは10ページをご覧ください。
6	返信用封筒(2通) (受検票送付用) (諸連絡用)	本校所定の封筒に，入学志願者の郵便番号，住所及び氏名を記入し，内1通に414円分の切手を貼り付けてください。(残り1通は，諸連絡照会の際に使用するので，切手は不要です。)
7	該 当 者 の み	入学出願承諾書
	住民票の写し	高等学校を卒業し，大学その他に在学中の者又は就職している者は，その学校長又は所属長の「入学出願承諾書」(任意様式)を提出してください。  現に日本国に在住している外国人は，市区町村長の交付する「住民票の写し」(在留資格が明記されているもの)を提出してください。

### (3) 出願に関する注意事項

① 出願は，上記の出願書類等を一括して提出してください。

なお，出願書類等を郵送する場合には必ず書留郵便とし，封筒の表に「編入学願書」と朱書きしてください。

② 出願書類等の記入は，黒又は青色インクを使用してください。(ボールペン可)

③ 出願書類等に不備のあるものは受理しません。

④ 出願書類等受理後の記載事項の変更は，原則認めません。

⑤ 出願書類等の記載事項と相違した事実が判明した場合は、入学後であっても入学を取り消す場合があります。

⑥ 受理した入学検定料は、次の場合を除き返還しません。

ア. 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は受理されなかった）場合

イ. 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

〈返還請求の方法〉

下記連絡先へ連絡し、手続方法について確認してください。

**連絡先** 富山高等専門学校 TEL (076) 493-5403

※返還には請求書受理後2～3ヶ月程度かかります。

## 5 選抜の方法

### (1) 検査日時、内容及び検査場

① 検査日 : 令和2年8月28日(金)

② 日程及び検査場

#### ○機械システム工学科, 電気制御システム工学科, 物質化学工学科

検査内容	時 間	検 査 場
英 語	9:00～ 9:50	富山高等専門学校 (本郷キャンパス) 富山市本郷町13番地
数 学	10:10～11:40	
専門基礎	12:40～13:30	
面 接	13:50～	

#### ○電子情報工学科

検査内容	時 間	検 査 場
英 語	9:00～ 9:50	富山高等専門学校 (射水キャンパス) 射水市海老江練合1の2
数 学	10:10～11:40	
専門基礎	12:40～13:30	
面 接	13:50～	

#### ○国際ビジネス学科

検査内容	時 間	検 査 場
英 語	9:00～ 9:50	富山高等専門学校 (射水キャンパス) 射水市海老江練合1の2
環日本海諸国語	10:10～11:00	
面 接	11:20～	

### (2) 学力検査科目の出題範囲等

志 望 学 科	科 目	出 題 範 囲	備 考
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	英 語	コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ	
	数 学	数学Ⅰ, 数学Ⅱ	
	専 門 基 礎	物理基礎	
電 気 制 御 シ ス テ ム 工 学 科	英 語	コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ	
	数 学	数学Ⅰ, 数学Ⅱ	
	専 門 基 礎	物理基礎	

志 望 学 科	科 目		出 題 範 囲	備 考
物質化学工学科	英 語		コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ	
	数 学		数学Ⅰ, 数学Ⅱ	
	専 門 基 礎		化学基礎	
電子情報工学科	英 語		コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ	
	数 学		数学Ⅰ, 数学Ⅱ	
	専 門 基 礎		物理基礎	
国際ビジネス学科	英 語		英語検定 2 級程度	
	環日本海 諸 国 語	中 国 語	中国語検定試験 3 級程度	いずれか 1ヶ国語 選 択
		韓 国 語	韓国語能力試験 2 級程度	
		ロシ 亞 語	ロシア語能力検定試験 3 級程度	

※ 受検科目の選択は、あらかじめ出願の際に届け出てください。出願後の変更は認めません。

## 6 受検上の注意事項

- ① 検査当日は、8時40分までに志望学科が設置されているキャンパスの指定された場所に集合してください。(受検票裏面に記載しています。)
- ② 検査開始後、各科目とも20分を超えて遅刻した者は、受検を認めません。  
また、検査開始から終了までは、中途退室を認めません。
- ③ 受検者は、受検票、筆記用具、昼食を持参してください。
- ④ 受検票裏面の「受検者心得」をよく読んでおいてください。

## 7 合格者の発表

選考の結果は、**令和2年9月4日(金)**午前9時に本校各キャンパス構内に掲示するとともに、本校ホームページ上でも発表します。(URL <https://www.nc-toyama.ac.jp/>)

また、合格者には、別途文書で通知します。(不合格者には通知しません。)

なお、電話等による可否の照会には一切応じません。

## 8 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を**令和2年9月11日(金)**17時(必着)までに、下記へ提出してください。

なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

○機械システム工学科、電気制御システム工学科、物質化学工学科の合格者

富山高等専門学校(本郷キャンパス) 教務課

〒939-8630 富山市本郷町13番地

TEL(076)493-5498

○電子情報工学科、国際ビジネス学科の合格者

富山高等専門学校(射水キャンパス) 教務課

〒933-0293 富山県射水市海老江練合1の2

TEL(0766)86-5146

## 9 入学手続

「入学確約書」の提出者に対し、令和3年3月に別途通知します。

## 10 障害を有する入学志願者の事前相談について

障害を有する入学志願者で、受検上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち下記連絡先へ連絡し、相談してください。

なお、相談に際しては、次の事項を記載した書類及び医師の診断書の提出を求めます。

- ・ 障害の種類・程度
- ・ 受検の際に特別な配慮を希望する事項
- ・ 修学の際に特別な配慮を希望する事項
- ・ 高等学校等でとられていた措置（担任教員の所見のあるもの）
- ・ 日常生活の状況、その他参考となる事項

〈相談期限〉

**令和2年8月7日（金）**

〈連絡先〉

- 富山高等専門学校（本郷キャンパス）教務課  
〒939-8630 富山市本郷町13番地 TEL (076) 493-5498

## 11 入学者選抜に関する個人情報の利用について

入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び選抜に用いた検査成績・評価等、入学者選抜検査を通じて取得した個人情報については、次の目的以外には利用しません。

- (1) 入学者の選抜
- (2) 入学後の教育・指導
- (3) 入学料免除申請の審査
- (4) 授業料免除申請の審査
- (5) 奨学金申請の審査
- (6) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (7) 本校後援会、生活協同組合及び同窓会の事務
- (8) その他、個人が特定できない形で行う統計処理



# 入 学 案 内

## 1 創 立

富山工業高等専門学校と富山商船高等専門学校が、平成 21 年 10 月に高度化再編し、新しく「富山高等専門学校」として発足しました。

現在は、旧富山工業高等専門学校を「本郷キャンパス」、旧富山商船高等専門学校を「射水キャンパス」と呼称しています。

高度化再編前のそれぞれの学校の沿革については次のとおりです。

### 本郷キャンパス（旧富山工業高等専門学校）

昭和 39 年 4 月に、富山工業高等専門学校が北陸で最初に設立後、平成 21 年の高度化再編に至りました。

### 射水キャンパス（旧富山商船高等専門学校）

明治 39 年新湊町立新湊甲種商船学校として設立され、明治 42 年富山県立商船学校、昭和 14 年に国立に移管され富山商船学校となり、昭和 26 年富山商船高等学校、昭和 42 年 6 月に富山商船高等専門学校を経て平成 21 年の高度化再編に至りました。

## 2 教育目標

### (1) 「専門知識・技術を有し、将来、研究開発やビジネスをリードする能力を有した人材の育成」

高等専門学校の目的は「実践的・専門的な知識・技術を有する創造的な人材の育成」です。この目的に沿って、学生の一人ひとりの希望と社会のニーズに適合した人材、特に地域産業界において研究開発やビジネスをリードできる人材の育成に努めます。

### (2) 「自ら考え、主張し、行動する主体性を有した人材の育成」

社会で専門知識・技術を活かすには、自分の考えを人に伝え、周囲の協力を得ながら行動することが重要です。そのためまず自分の頭で考えることのできる創意工夫の態度を持った人材、さらに主体性を持って行動することのできる人材の育成に努めます。

### (3) 「豊かな教養と倫理観を有し、他者や地球との共生の精神を有した人材の育成」

研究開発やビジネスをリードするには、技術やビジネスが社会や自然に及ぼす影響や効果を理解し、技術者やビジネスパーソンが社会に負っている責任について認識することが重要です。そのため、技術者倫理を尊重し、また自然や地球との共生の精神を持った人材の育成に努めます。

## 3 各学科の特色

### 【機械システム工学科】ものづくりの基礎から最先端まで！めざせ、未来のエンジニア

機械を構成する材料の物生、製造方法、加工・生産技術、機械設計に欠かせない材料・熱・流体・機械の力学、電気・情報処理など、基礎から応用であるシステム構築まで、実験や実習も多く取り入れながら、総合的な知識・技術を学びます。

ものづくりの基盤と成る機械工学の全般的な知識を身につけ、機械の設計や製造・加工技術の開発などを行う技術者をめざします。

### 【電気制御システム工学科】電気工学と機械工学の融合 夢のようなテクノロジーを実現できるエンジニアへ

電気、機械、情報の 3 分野をバランスよく学び、実験・実習や複合科目を通して、それぞれの分野にまたがる応用力を身につけた実践的な技術者を育成します。

卒業後は、電気技術者、機械技術者、または、それらを融合したロボットなどを開発する技術者など、幅広い進路の選択が可能になります。

### 【物質化学工学科】化学のおもしろさと出会いながら、実験を通して確かな技術と知識を

物質の組成・構造・変化について理解し、化学的・生物化学的に物質を製造する技術者を養成す

ることを目的としています。

主に講義と実験の2本立てで授業を行うことで、確かな知識と基礎的技術が学べます。

さらにナノマテリアル・生命科学・環境技術等の最先端の知識と技術を習得することにより、化学・医薬品工業分野で活躍できる技術者としての未来が開けます。

#### 【電子情報工学科】近未来ネットワーク社会を支える電子情報技術のスペシャリストに

実習や演習を多く取り入れた実験重視型教育で、ソフトウェア、電子工学、通信ネットワークについて体系的に学び、「自ら考えてものをつくる」ための総合的な専門知識技能を身につけます。

デジタル技術の明日を担う技術者を育成します。

#### 【国際ビジネス学科】富山から環日本海へそして世界へ ビジネスシーンでキラめく“智究人”！

国際的なコミュニケーションの基礎となる英語や環日本海諸国語という、2つの”使える外国語能力”を身につけ、ビジネスに関する専門的な知識を学びます。

さまざまな情報を処理して活用する手法やプレゼンテーション技術などを養い、環日本海交流の拠点をめざす富山県を中心として、国際的に活躍し、地域社会や地域産業に貢献できるビジネスパーソンを育成します。

## 4 入学時に必要な諸経費

- (1) 入 学 料                    84,600 円
- (2) 授 業 料                半期 117,300 円    (年額 234,600 円)

※ 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

## 5 奨学制度

### (1) 高等教育の修学支援新制度

経済的に困難な学生を支援する新しい国の制度です。①授業料等の減免(入学金と授業料の免除または減額)、②給付型奨学金(返還が不要な奨学金)の2つの支援により、意欲のある学生の「学び」を支える制度です。

### (2) 奨学金

日本学生支援機構の規定に基づき、学資の支弁が困難と認められ、かつ、学業成績・人物ともに優れ、健康である者に対し、本人の申請に基づき選考のうえ、日本学生支援機構から奨学金が貸与されます。また、民間の奨学金制度もあります。

## 6 就職の状況

産業界からの高い評価に裏付けられ、就職率はほぼ100%でさまざまな分野の県内外の企業で先輩が活躍しています。

## 7 専攻科への進学

高等専門学校における5年間の教育の上に、更に2年制の専攻科に進むことができます。少人数での実験・実習・演習を通して理解を深め、より高度な知識・技術を身につけます。企業や大学との共同研究や地域社会との交流体験を通し、広い視野でこれからの時代に柔軟に対応できる人材を育成します。

専攻科において、所定の単位を修得し、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の審査を経た学生には学士の学位が授与されます。

## 8 大学への編入学

本校を卒業し、更に勉学を志す者のために、国公立4年制大学の第3年次（一部2年次）へ編入学する道が開かれています。

なお、この制度は大学入試センター試験を受ける必要がなく、複数の大学受験が可能です。

## 入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込みする場合

募集要項3ページに記載のとおり、入学検定料を郵便局からも、振り込むことが可能です。ただし、下記の条件を満たし、所定の手続きが必要となります。

記

- 1) 郵便局から本校指定の銀行口座に振り込む場合は、お持ちの郵便局の口座からのみ可能です。窓口で現金による手続きはできません。手続きの際は「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要です。
- 2) 郵便局から振り込む場合は、募集要項に添付の振込依頼書が使用できません。郵便局の窓口で、専用の「振込依頼書（ゆうちょ銀行以外の銀行あて）」（【図1】参照）を受け取り、ご記入のうえ手続きしてください。
- 3) 手続き後は、振込依頼書のお客様控えを窓口で受領してください。
- 4) 出願の際は、振込依頼書のお客様控えを提出してください。（振込依頼書のお客様控えが必要な場合は、コピーを保管してください。）

### ※【図1】振込依頼書（ゆうちょ銀行以外の銀行あて）

The form is a 'Remittance Request Form (兼振替払出請求書)[電信扱い]' from a post office. It includes the following fields and information:

- Title:** 振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い]
- Bank Name:** 北陸 (Bank of Hokuriku)
- Branch:** 堀川 (Horioka)
- Amount:** ¥16,500
- Recipient Name:** 高専機構本部 (Kosen Kougou Honbu)
- Address:** (Blank fields for address)
- Phone Number:** (Blank fields for phone number)
- Stamp Area:** (Blank area for a stamp)

ここへは必ず志願者本人の住所及び氏名を記入してください。

名前の前に次の整理番号を記入してください。  
HENR3

## 出願書類様式

1. 入学願書
2. 受検票, 写真票, 入学検定料振込金証明書
3. 入学検定料振込依頼書
4. 返信用封筒 2 通
  - 受検票送付用 1 通 (414 円分切手貼付)
  - 諸連絡用 1 通 (切手不要)